

# 郷土選手が本領発揮

## 地区対抗女子駅伝・県下一周駅伝



↑集団を引っ張る樋渡選手（写真左 提供：南日本新聞社）



↑後続を引き離す大西選手（写真左）  
（提供：南日本新聞社）



↑久保選手へのたすきリレー（写真中央）



↑トップでたすきを受け取る中橋選手（写真左）  
（提供：南日本新聞社）



↑首位でラストスパートを掛ける池田選手（写真右 提供：南日本新聞社）

鹿児島県地区対抗女子駅伝

1月27日、第32回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会が開催されました。

出水チームで久保亜美さん（川床下出身・鹿児島銀行）と湯元七海さん（湯ノ口出身・出水中央高校）が選出され、久保

さんが出走しました。

久保選手は各チームのエース級の選手たちが集う4区で、粘りの走りを見せ、出水チーム総合7位に大きく貢献しました。

鹿児島県下一周市郡対抗駅伝

2月16日から20日の5日間の

日程で第66回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、出水チームに本町から、大西豪さん（指江・第一工業大学）、樋渡速太さん（菅牟田・長島町役場）、中橋信人さん（本町・東町漁協）、池田智史さん（幣串出身・陸上自衛隊国分）の4人が出走。コーチとして丸橋雄太さん（本町・長島町役場）と田ノ上尚吾さん（菅牟田・長島町役場）が選出されました。

中橋選手は開会式で出水チームの代表として力強い選手宣誓を披露。走つては、3回の出走でいづれも区間上位に食い込む活躍をしました。大西選手、樋渡選手、池田選手も3回ずつの出走で出水チームの総合6位、郷土入りとなる2日目の42年ぶりの日間優勝に大きく貢献しました。郷土路では、町内からも多くの観客が駆け付け、選手を応援し、日間優勝に歓喜しました。